



自動運転・小売 MaaS 実証実験の開始

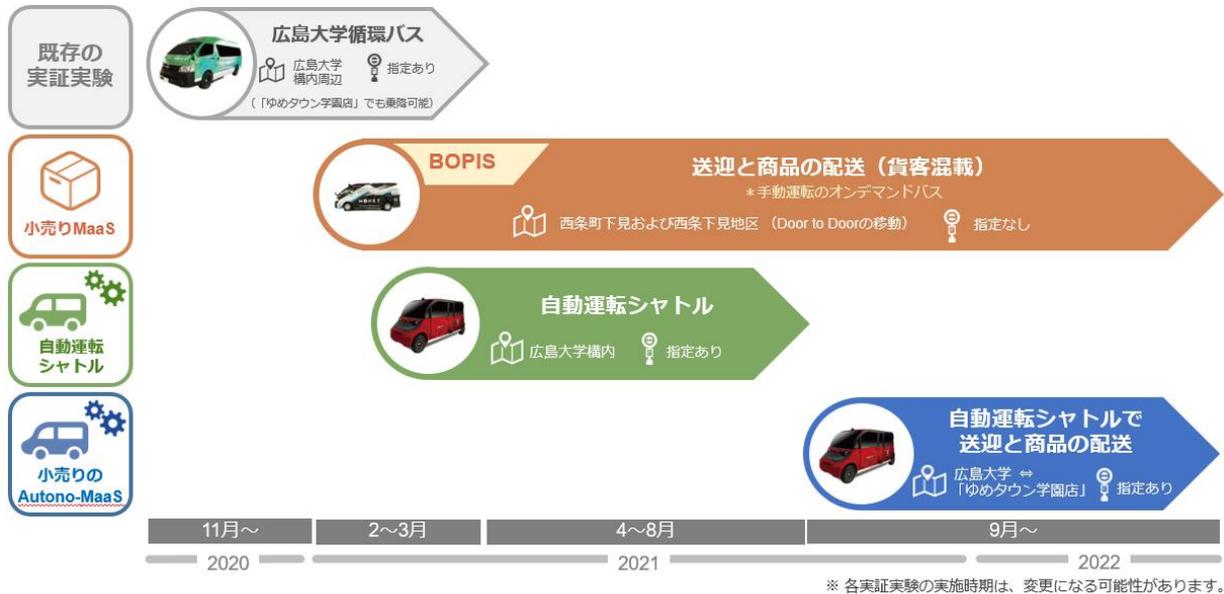
1 概要

SDGs 未来都市に掲げる「住み続けられるまちづくり」の推進と、自動運転時代を見据えた国際学術研究都市の実現に向け、スーパーマーケット等と連携した小売 MaaS を自動運転車で実現する「Autono-MaaS (オートノマース)」の実用化に向けた実証実験を開始します。

子育て世代や高齢者への買物支援など新たな市民サービスの展開が期待されます。

※ Autono-MaaS：自動運転車と各種サービスの融合を示す造語

2 実証実験の全体像



(1) 自動運転車の運行

概要：広島大学構内を自動運転車が定時定路運行する。

利用者：広島大学教職員・学生 利用料金：無料

車両：アメリカ合衆国で公道走行実績がある May Mobility 社の車両を日本初輸入

<概要>

運行期間	開始：2021年3月～
運行時間	平日のみ、10:00-16:00
運行方法	定時定路線 停留所 10箇所 計15便(予定)
車両	May Mobility社 2台 

<運行ルート>



(2) 小売 MaaS

①BOPIS (ボピス)

概要：新たな小売り形態である BOPIS とデマンドバスを掛け合わせた小売 MaaS を展開する。

利用方法：

(デマンドバス) 運行中。専用アプリに利用者登録、乗車予約を行う。運賃無料。

(小売サービス) 2021 年 3 月開始予定：イズミアアプリで注文した商品を「ゆめタウン学園店」店頭ロッカー等で受取り。※アプリ配信までの間、当面は電話で注文受付。

<デマンドバス概要>		<デマンドバス運行ルート>	
運行エリア	停留所21箇所 ※広島大学構内 9箇所 ※広島大学構外 12箇所		
車両	1台 		

②貨客混載

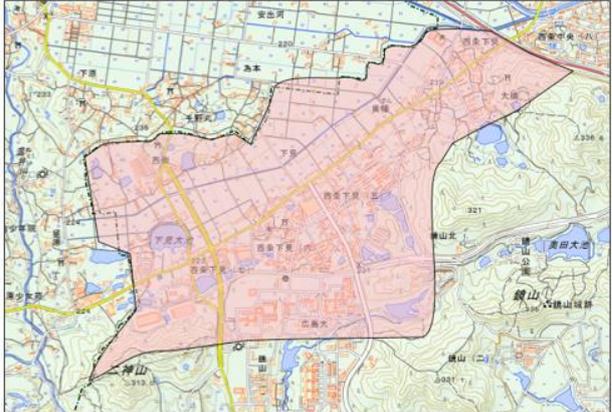
概要：アプリで車両を予約し利用者が指定する場所から「ゆめタウン学園店」まで送迎するサービスと、電話などで注文した商品を利用者が指定した場所・時間に配送するサービスを同時に行う。

場所：広島大学周辺（西条下見及び西条町下見地区）

利用方法：

(デマンドバス) アプリで場所・時間を指定し車両を予約する。

(小売サービス) 2021 年 2 月から電話にて注文し、自宅など任意の場所・時間に配送。

<概要>		<サービス提供エリア>	
エリア	西条町下見及び西条下見地区		
車両	1台 		

※イメージ図

3 推進団体

産学官で組成する「東広島市 Autono-MaaS 推進コンソーシアム」によって事業実施。

■コンソーシアム加入団体

広島大学、株式会社イズミ、中国ジェイアールバス株式会社、芸陽バス株式会社、広島県タクシー協会、広島トヨペット株式会社、MONET Technologies 株式会社、株式会社現代文化研究所、広島県警察、中国運輸局、広島県、東広島市



- ※ BOPIS : Buy Online Pick-up In Store の略。オンラインで購入し、実店舗で受け取る購買形態のこと。
- ※ MaaS : Mobility as a Service の略。出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに提供するほか、移動以外のサービスと連携するなど、移動及び移動以外のサービスを一元的に捉える概念。